

ラブラブセブ国際大学

Lapulapu-Cebu International College(LCIC)

2024年度資料



LAPULAPU CEBU
INTERNATIONAL
COLLEGE



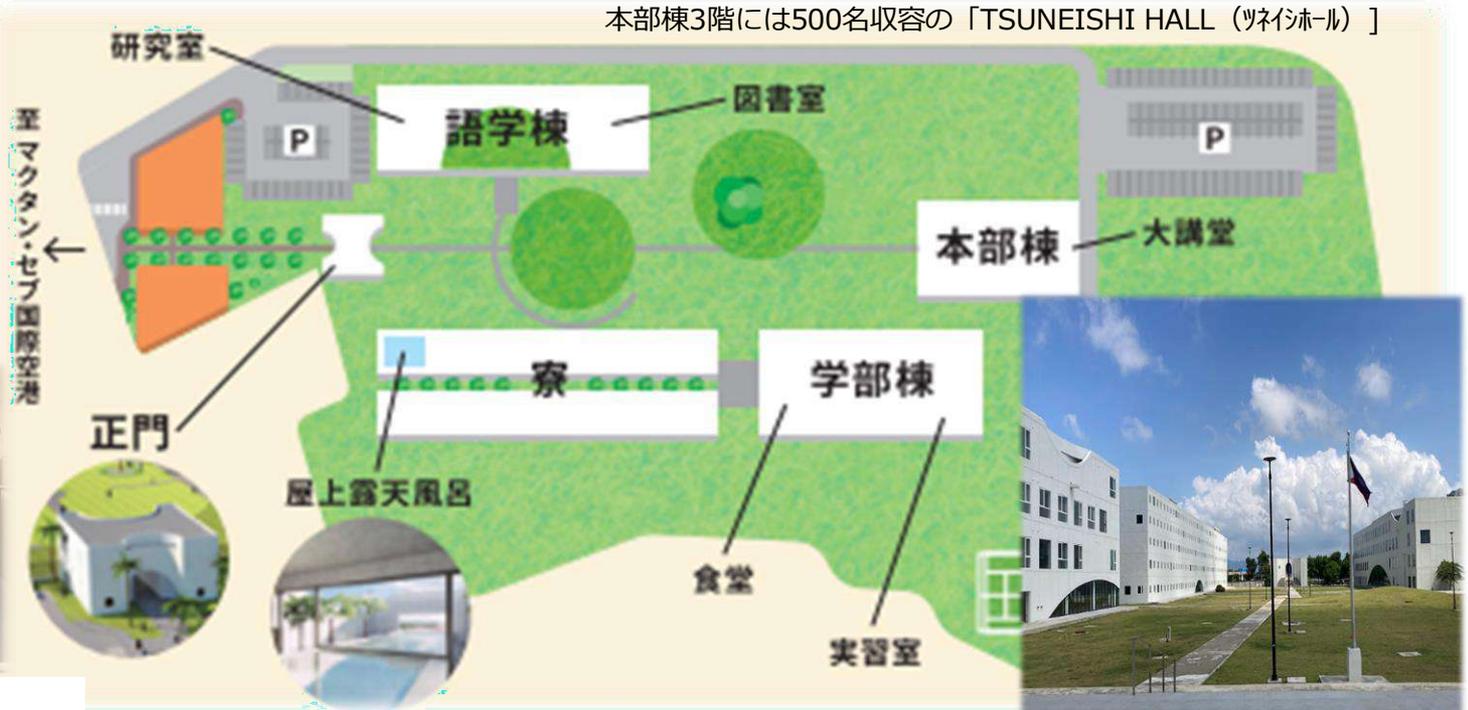
LCICの概要

- 大学の敷地面積：64,803㎡、校舎面積：校舎17,250㎡
 - 現地学生定員：総定員2,000名（1入学定員500名）
 - 学部（フィリピン人学生）
 - ・外国語学部 ・ツーリズムマネジメント学部 ・理学療法士学部
 - ・工学部（2024年8月開学）予定
- 寮:820名収容 内留学生定員：492名

※フィリピン人学生は、全学部にて
日本語授業を必須としております。

LCIC校内マップ

本部棟3階には500名収容の「TSUNEISHI HALL (ツネイホール)」]



正門



入寮口





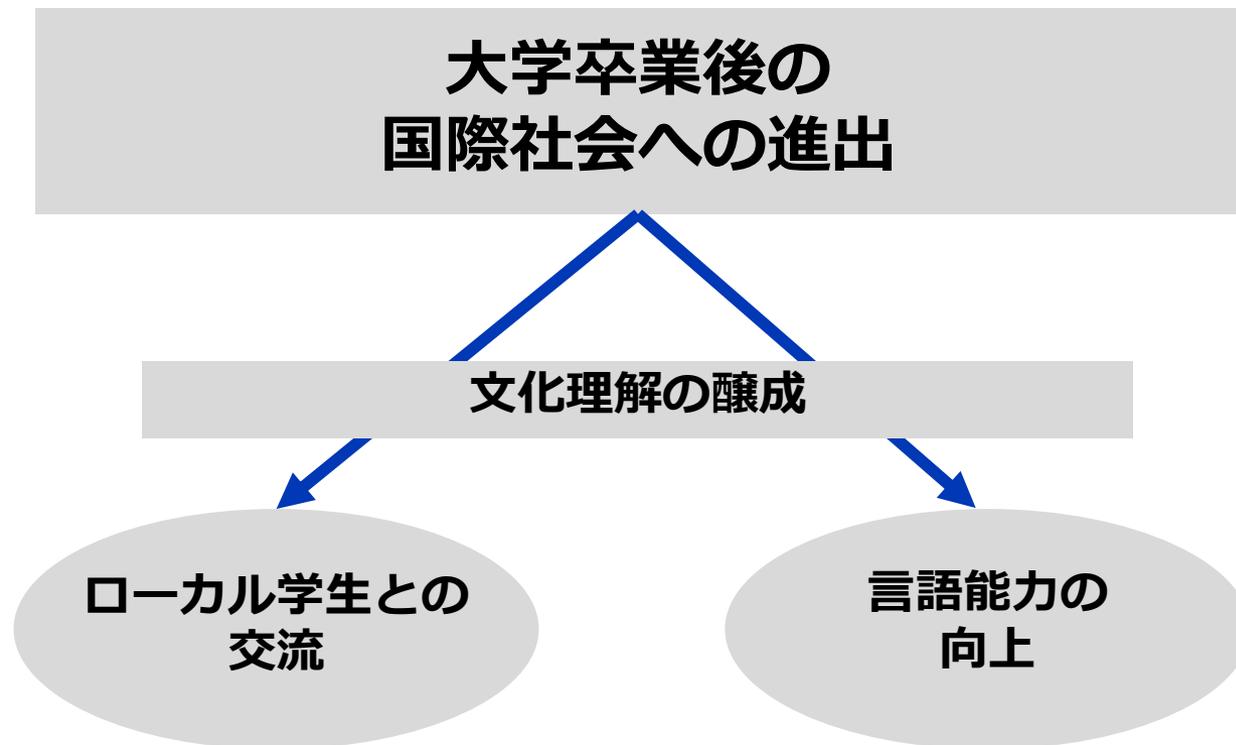
LCIC (Lapulapu-Cebu International College)は、専門学校でもなければ、語学だけの大学でもありません。各国の留学生や現地の学生が同じキャンパスで学び、生活する中で「英語」で各専門分野を学び、グローバルに活躍できる人材を育成する国際大学です。

LCICはフィリピン政府の認証を受けた 大学です

ポイント

- 出席やレポート、試験等で基準を満たした科目はEFLコースでもLCICの修得単位として認定
⇒日本の大学への単位交換が可能
* 在籍大学によって規定が異なりますので、各自でご確認ください
- 現地学生と留学生が同じシェアハウス型の寮で生活
⇒10人でひとつの寮（留学生は全員1人部屋）で現地学生との深い交流が可能
* LCICの長期休み期間は実家に帰っている学生もいます
- EFLコースでも、大学授業の聴講や受講が可能
⇒実際の大学授業を受けることで自分の英語力の腕試しが可能
* 中期留学生に限ります

ラップラプセブ国際大学だからこそできること



ローカル学生との 交流

- Student Buddy System
- 寮生活や部活動への参加
- 学際などのイベント

友だち作りをメインにおいた施策

言語能力の 向上

- Active Learning
- 教員とのOne on One
- Free Talk

教員による英語指導施策

ローカル学生との 交流

- Student Buddy System
- 寮生活や部活動への参加
- 学際などのイベント

友だち作りをメインにおいた施策

Student Buddy Systemとは

Buddy Systemを希望する**フィリピン人学生と留学生**へのマッチングシステム

WEB SYSTEM上で**ランダムマッチング**

放課後2回（1回50分）x 5日間 x 4週間で**最大1か月40回**程度可能



マンツーマンで話すため
シャイな子でも**友だち作り**の
きっかけになる

寮での文化交流とは

ラウンジ付きの1ユニット10名（留学生は6名とも個室）での共同生活

学習室やアクティビティルームでの交流

大浴場とサウナでの交流



■概要

1ユニット10人のシェアハウス型
留学生は全員個室（6部屋）
（現地フィリピン人学生は4人1部屋）

■入退寮日について

入寮日：留学開始日の前日：日曜日
退寮日：留学最終日の翌日：土曜日
（超過宿泊：一日1,200ペソ）

寮の安全性

7名の寮母による24時間体制の生活サポート

入口や女性用お風呂などに警備員を配置

学生IDのみで寮内に入れるシステム構築

寮内ナーズは24時間体制で、一般的な薬は無料配布

週1回の医者と歯医者の訪問

各国マネージャーによる各言語でのサポート

その他の交流機会

部活動などへの参加

寮の友だちやバディシステムでできた友だちとの放課後課外活動

SNSで繋がったローカル学生との一生ものの友だち関係

バスケットボールやバレーボールコートを使ったスポーツ交流

文化祭など季節もののイベントへの参加



ローカル学生との 交流

- Student Buddy System
- 寮生活や部活動への参加
- 学際などのイベント

友だち作りをメインにおいた施策

言語能力の 向上

- Active Learning
- 教員とのOne on One
- Free Talk

教員による英語指導施策

言語能力の 向上

- Active Learning
- 教員とのOne on One
- Free Talk

教員による英語指導施策

授業概要

■ 留学生専用プログラムについて

- ・ 1回90分のレクチャー型授業（1日4回：1～4コマ目）
- ・ 英語科目の他に一般教養としてSDGsやフィリピン文化を学ぶ授業も履修可能
- ・ アクティブラーニングを駆使したインタラクティブ性の高い授業を展開
- ・ 1科目1週間4回の授業（4週間で計16回）LCIC単位認定
- ・ 最大15名のレベル別クラス分けでしっかり学習
- ・ 授業科目選択は学生の目的に合わせて選択が可能
- ・ 5コマと6コマ目（50分）には、英語教員による「One-On-One（**有料※**）」とフィリピンの学生による個人レッスン「Student Buddy system（**無料**）」を選択可
- ・ 中国語、韓国語、タガログ語の外国語授業（初級のみ）も設定

アクティブラーニングとは

グループクラスで求められる 21 世紀型レッスン

学生同士、または学生と教員が机の上を超えて行う行動的なレッスン

人前での発表などに重点を置いたシステム

コミュニケーション能力と英語で「ひとに伝えるチカラ」を鍛える形式



One on OneとFree Talkについて

One on One

Free Talk

教員とのOne on Oneでの授業

授業の合間の30分

今回展開されていない授業の受講

教科書もない本当のフリートーク

現在の授業の深掘り

教員と教員育成について

大学院以上（または3年以内に大学院を卒業すること）のみの採用

カリキュラム研究としてアメリカ人教員を採用

教員育成としてオーストラリア人教員を採用

各教員へのトレーニングは随時遂行



【短期留学⑧】 (4週間)

期間：2024年8月5日～8月30日 カリキュラム表※変更となる場合もあります。

	月	火	水	木	金
1コマ目 8:30-10:00 (90分)	Grammar Builder	English Communication Skills	Grammar Builder	English Communication Skills	Grammar Builder
	Korean		Korean		Korean
2コマ目 10:10- 11:40 (90分)	English Communication Skills	Filipino Food Culture	English Communication Skills	Grammar Builder	Filipino Food Culture
		TOEIC S/W		Korean	TOEIC S/W
		Japanese		Korean	Japanese
		SDGs			SDGs
昼食休憩 11:40-12:50					
3コマ目 12:50-14:20 (90分)	IELTS	Effective Speaking	Filipino Food Culture	Effective Speaking	IELTS
	TOEIC R/L		TOEIC S/W		TOEIC R/L
	Mandarin (Chinese)		Japanese		Mandarin (Chinese)
	Filipino		SDGs		Filipino
4コマ目 14:30-16:00 (90分)	Filipino Food Culture	IELTS	Effective Speaking	IELTS	Effective Speaking
	TOEIC S/W	TOEIC R/L		TOEIC R/L	
	Japanese	Mandarin (Chinese)		Mandarin (Chinese)	
	SDGs	Filipino		Filipino	
5コマ目 16:10-17:00(50分)	One-On-One/ Student Buddy system				
6コマ目 17:10-18:00(50分)	One-On-One/ Student Buddy system				

選択必修科目	English Communication Skills	Effective Speaking
--------	------------------------------	--------------------

- ※1 オレンジ色の選択必修科目は、いずれかを必ず選択してください (両方選択することも可能です)。
- ※2 One-On-Oneは英語職員による個人レッスンです。1回の受講 (50分) につき200ペソの受講料が必要となります。現地で申し込まれた際にお支払いください。
- ※3 Student Buddy systemはフィリピン人学生による個人レッスンです。受講料は無料です (一度申し込みとキャンセルは出来ません)。
- ※4 同じ時間帯に複数科目がある場合は、いずれかをひとつを選択することができます。

履修登録は最大「5科目」まで可能
(平均3~4科目履修)

《例》 【短期プログラム】 ~5科目履修の場合~ 『120時間』

第一週目 1科目 6時間 (90分×4回) ×5科目=30時間

第二週目 1科目 6時間 (90分×4回) ×5科目=30時間

第三週目 1科目 6時間 (90分×4回) ×5科目=30時間

第四週目 1科目 6時間 (90分×4回) ×5科目=30時間

【中期プログラム】 ~5科目履修の場合~ 『480時間』

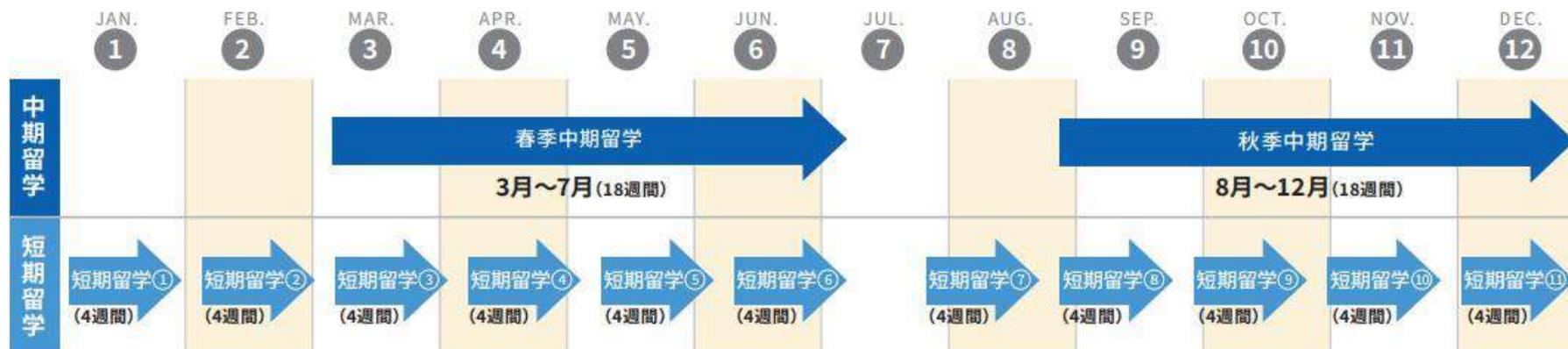
短期プログラム⑧ 120時間 ※中期プログラムには他に

短期プログラム⑨ 120時間 スペシャルプログラム(2週間)あり

短期プログラム⑩ 120時間

短期プログラム⑪ 120時間

留学スケジュールについて



年 1 回の 4 週間短期留学 年 2 回の 1 8 週間中期留学

※ 1 8 週間中期留学はLCIC大学のセメスター（前期・後期）と同じ期間です

2024年短期留学スケジュール

4 週間コース	期間
短期留学①	1月 8日～ 2月 2日
短期留学②	2月 5日～ 3月 1日
短期留学③	3月 4日～ 3月29日
短期留学④	4月 1日～ 4月26日
短期留学⑤	5月 6日～ 5月31日
短期留学⑥	6月10日～ 7月 5日
短期留学⑦	7月 8日～ 8月 2日
短期留学⑧	8月 5日～ 8月30日
短期留学⑨	9月 2日～ 9月27日
短期留学⑩	10月 7日～11月 1日
短期留学⑪	11月11日～12月 6日

2024年中期留学スケジュール

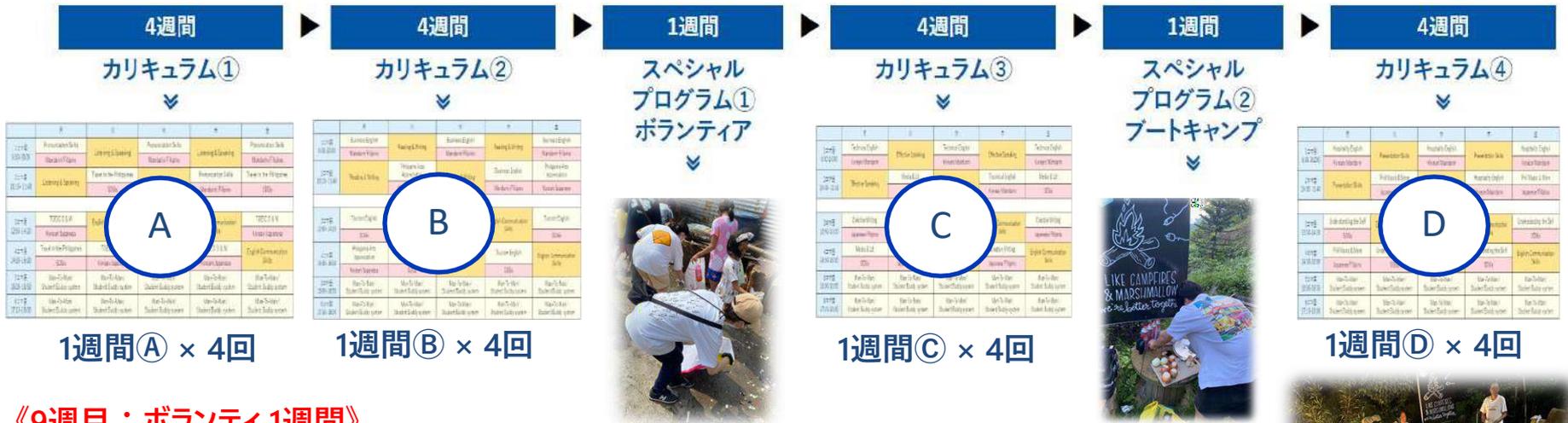
18週間コース	期間
春季中期留学	3月 4日～ 7月 5日
秋季中期留学	8月 5日～12月 6日

※ 滞在期間は留学期間に
前後 1 日プラスした期間 となります。
入寮日は留学開始日の「前日」
退寮日は留学最終日の「翌日」
となります。

中期留学の概要

中期留学カリキュラム18週間(例)

中期留学の流れ



《9週目：ボランティア1週間》

Volunteering Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
	Vocabulary	Volunteer	Volunteer	Volunteer	Presentation

※ボランティアは、初日(月曜日)にボランティアに関連する英単語を集中的に学んだあと3日間のボランティア活動を行い、最終日(金曜日)に活動内容の報告会を行います。

《14週目：キャンプ1週間》

Boot Camp Week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
	Vocabulary	Camp	Camp	Camp	Presentation

※ブートキャンプは、初日(月曜日)にキャンプ関連する英単語を集中的に学んだあと、2泊3日の英語だけを使ったキャンプを行い、最終日(金曜日)に活動内容の報告会を行います。

短期プログラム×4回(16週) + スペシャルプログラム(2週)

留学費用概要

授業料

寮費

食費

水道光熱費

込み

短期留学留学費

218,000円 (税込)

中期留学留学費

981,000円 (税込)

+ 入学金 **20,000円** (フィリピン入国の都度必要)

<留学費用・入学金に含まれるもの(無料)>

- ・ 留学期間の授業料 (教科書代は別料金)
- ・ 滞在期間の寮費滞在費 (水道光熱費込)
- ・ 食費: 1日3食付き (大学内のカフェテリアを利用)
- ・ セブ国際空港とLCIC間の送迎
- ・ 滞在ビザ、SSP (特別就学許可証) ACRI-Card (外国人登録証) 実費及び登録料

<留学費用・入学金に含まれないもの(有料)>

- ・ 教科書代 (短期) 1,700~8,000ペソ (平均約20,000円) …履修科目により変動
- ・ 教員とのOne-On-One 200ペソ/50分 (約500円) …受講は自由
- ・ 寮へ前泊・後泊費用 1,200ペソ/1泊 (約3,500円) …通常入寮の場合不要
- ・ 寮での夜食など (カップラーメン等) …購入は自由

<留学費用・入学金に含まれないその他主な費用>

- ・ セブとの往復航空機代、海外旅行保険代、パスポート代 等々…
- ・ 遊興費、洗剤など消耗品費 等々…





